

2022-2023 年度

第 2570 地区

# 行田さくらロータリークラブ週報



## イマジン ロータリー

国際ロータリー第 2570 地区ガバナーテーマ

「地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう」

ガバナー 村田 貴紀

会長方針

Let's do it ~やってみよう~

会長 春日 雅樹

会長 — 春日 雅樹

副会長 — 半田 太

幹事 — 飯塚 秀司

事務局 — 埼玉県行田市行田 5-10  
スリーハートビル 3F

電話 — 048 (564) 3000

例会日時 — 火曜日 12:30~13:30

例会場 — ホテルガーデンパレス  
熊谷市佐谷田 3248 番地

電話 — 048 (525) 7777



### 第 2286 回 (11 月 1 日) 例会報告

●点 鐘 春日雅樹会長

●4つのテスト

●来訪者紹介

ものづくり大学 学生課長 斎藤修一様

〃 学生課長補佐 久力一誠様

〃 学生支援・留学生係長

工藤淳様

〃 さくら奨学生の皆様

●会長報告 春日雅樹会長

●幹事報告 飯塚秀司幹事

●結婚祝い 関根裕憲委員長

山際満会員

●誕生祝い 関根裕憲委員長

長谷川博会員 長島豊会員 山際満会員

●出席状況報告 関根裕憲委員長

●ニコニコ報告 小澤謙博委員長

●表彰

ロータリー財団マルチプル 大谷文孝会員

●3分スピーチ 山際満会員

●委員会報告

クラブ友好交流特別委員会 新井啓介委員長

親睦・家族委員会 山際満委員長

●卓話

ものづくり大学 学生課長 斎藤修一様

ものづくり大学さくら奨学生

平田恵都さん・竹原正勝さん・山口由雅さん

鳴門大祐さん

●謝辞 春日雅樹会長

●点鐘 春日雅樹会長

点鐘

春日雅樹 会長



会長報告



春日雅樹 会長

皆さん、こんにちは！ 最近 朝 晩と気温が低く  
大分寒くなって来ました。

日中も暖かかったり 今日みたいに寒かったりで体調  
管理が難しい時期です。

コロナもそうですが インフルエンザも今年にはやる  
といわれています。

インフルエンザワクチン接種や自己防衛もしっかりやりましょう！ 私も濃厚接触者を3回 陽性を1回経験しましたが つらい日々をすごすだけです。ので気をつけましょう

10月30日(日)数日前ですが ものづくり大学 碧蓮祭にて3回目の出店  
古代米カレーの販売と ポリオ撲滅活動に会員19名の参加がありました。

当初200食予定ではありましたが160食以上で完売する事が出来て売り上げ金額は80000円になりました。

ものづくり大学交流委員会 国際奉仕委員会 米山記念奨学委員会 そして会員の皆様  
ご協力ありがとうございました。売上金はポリオ基金へ寄付いたします！

次回の例会ですが、レンタサイクル寄贈式です。忍城バスターミナルで11時からの式典になります。委員会スタッフの方がた 準備の方よろしくをお願いします

本日は、ものづくり大学生の卓話です。  
平田恵都さん 山口由雅さん  
竹原正勝さん 嶋戸大祐さん  
宜しく願い致します。  
以上 会長報告でした。

### 幹事報告



飯塚秀司 幹事

本日、春日年度 第6回理事会が開催されました。

第1号議案 桃園南RC（台湾）からの来訪受入交流歓迎会の件  
新井クラブ友好交流特別委員会委員長より説明を頂き、承認されました。

第2号議案 12月のプログラムの件 早崎プログラム委員長より説明があり、承認されました。

第3号議案 次々年度会長推薦の件 大谷会長エレクト指名委員長より  
三島務会員の推薦が承認されました。

第4号議案 年次総会の件 春日会長より説明があり承認されました。

第5号議案 クリスマス望年会の件 長島親睦・家族副委員長より説明があり、承認されました。

第6号議案 行田市菊花展に対する賛助金の件、飯塚幹事より説明があり、例年通り5,000円を賛助金として支出することを承認されました。

また、12月14日(水)埼玉大学 総合研究棟1階シアター教室にて「こころの壁」を乗り越えるために私たちが始められること、と題してシンポジウムが開催されます。  
ふるってのご参加お待ちしております。

以上、幹事報告といたします。

### 結婚祝い

関根裕憲委員長



### 誕生祝い

関根裕憲委員長



## 出席状況報告

関根裕憲委員長

会員数	出席対象者	出席者	メーキャップ	出席率
55名	45名	21名	2名	46.2%

## ニコニコ報告

小澤謙博委員長

春日会長 本日、ものづくり大学学生、平田さん、山口さん、竹原さん、嶋戸さん卓話宜しくお願いします。

飯塚幹事 ものづくり大学の学生さん、本日の卓話よろしくお祈いします。

長谷川会員 誕生日祝い有難うございます。

矢澤会員 さくら奨学生の皆様ようこそ、4年生の方は残り少ない学生生活充実させて下さい。

新井会員 ものづくり大学、さくら奨学生の皆様本日はようこそ卓話よろしくお祈いします。

先日の碧蓮祭は良かったですね、お世話になりました。

五十幡会員 本日はものづくり大学さくら奨学生の皆様の卓話楽しみにしていました。

宜しくお願いします。

長島会員 誕生祝いありがとうございます。

宮本会員 本日はものづくり大学の学生が卓話でお世話になります。よろしくお祈い致します。

本日、ものづくり大学学生、平田さん、山口さん、竹原さん、嶋戸さん卓話宜しくお願いします。

の同文として

渡辺会員、島崎会員、田島会員、半田会員、大谷会員、田村会員、川野会員、山際会員、早崎会員、江口会員、松岡会員、関根会員、小澤会員

## 表彰

ロータリー財団マルチプル

大谷文孝会員



## 委員会報告

クラブ友好交流特別委員長

新井啓介委員長

桃園南ロータリークラブ来訪の件



親睦・家族委員会

山際満委員長

クリスマス望年会の件



3分スピーチ

山際満会員



## 卓 話

挨拶 ものづくり大学 学生課長 齋藤修一様



ものづくり大学さくら奨学生



総合機械学科 3年 平田恵都

私が今までの大学生活で最も力を注いだことは、宇宙開発研究プロジェクトという学生プロジェクト活動です。休日であっても大学の部室へ足を運び、目標としている「種子島ロケットコンテスト」という大会に向けてロケットの開発を行ってきました。

昨年度の大会では満足はいく結果を残せず、悔しさを感じながら1年間を過ごしてきました。今年度は、昨年の反省点を活かして順調に開発を進め、良い結果を残すことができました。

また、こうした活動に思う存分取り組むための基盤として、日々の学びにもいっそう力を入れました。学業面での心配を学生プロジェクト活動に持ち込むことがないように、細かな努力の積み重ねを大切にして成績の維持に努めました。

残り少なくなった大学生活では、これまでの2年間で習得した努力の仕方やその方向性などを今後とも大切にし、時にはアップデートすることで自身の信条としてきた文武両道の姿勢を守っていきたいと考えています。



総合機械学科 4年 山口 由雅さん

ものづくり大学にて、実物、実際に自分で経験し、自力でできることを一つでも増やすことに最も力を注いだ。

授業では、金属加工、電子部品、コンピュータやセンサー類の利活用等の技術や慣例に多数触れられた他、自動車を企画、製作するプロジェクト等での活動を通して技術の実践や産学団体との情報交換、集団で行動することについて経験を多く得られたと感じる。

昨今では、沢山のメディアがあり、得られる情報は多いが、それらに記載された誰かの経験の記録、意見を含む情報以外に、自分の目で見たり、体を使った実体験を持っておくことで、大学入学以前に比べ、選択肢や判断材料が大幅に見え、扱えるようになったと感じる。

本学で勉強できる間、学内、周辺地域にあるあらゆる物事に直接触れ、又、アルバイトやボランティア等の手段で実社会の様々な例や目線を体感し、一つでも多く、痒いところに手が届くようなアプローチが出来るようになりたいと考えている。



建設学科 3年 竹原正勝さん

私がものづくり大学で最も力を注いだことは、建築の設計です。

私は「モノを作る」発想が元々得意ではなく、1年生の頃は設計の授業であまり良い評価を貰うことが出来ずに悔しい思いをしました。

しかし、2年生で行った長期インターンシップでは実際に働くことで、とあることに気づきました。それは良いモノを作る考え方です。

その考え方とは、モノをより良いものにするために、少しでも満足できない点があれば妥協することなく修正を繰り返す。自分が想定していた結果が出なかった時には、なぜそうなったのかを考え、次回の課題ではその点を踏まえながら、前回よりも高いレベルを目指すことでした。

私は建築の設計を通して、より良いものにするために努力と反省を繰り返す意識を習慣化することができました。

これはモノを作るだけでなく、様々なことにも繋げることができると考えており、これからも学んだことを忘れず自身の向上を目指そうと考えています

私は、ものづくり大学に入学したころから建築の設計にとっても興味があったので、ものづくり大学では、設計の授業課題に最も力を注ぎました。設計の授業では、小屋、集合住宅、幼稚園、美術館、学生寮などを与えられた設計条件のもと、自身でコンセプトやデザインを考え、設計を行いました。例えば、幼稚園の設計では、設計条件として、必要諸室を満たし、かつ建蔽率、容積率の上限が定められていました。なので、幼稚園に必要な諸室を調べ、人の導線なども意識し、形を楕円形にすることでどこにいても全体が見えるようになど工夫し、設計をしました。他の設計でも、外観だけではなく機能性を重視し、時間も限られた中で終わらせなければならないので大変でした。しかし、苦戦しながらも諦めずに取り組むことで期日までに仕上げることができ、設計の知識や技術だけでなく問題を解決するために諦めず、粘り強く考える力を身につけることができました。



点鐘

春日雅樹 会長



建設学科 4年 嶋戸大祐さん